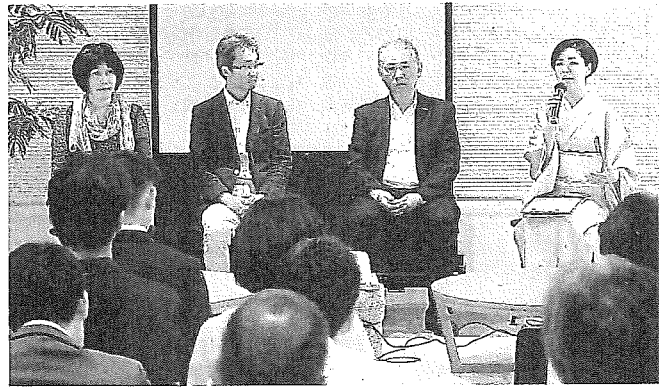


働きやすい職場づくりへ

下京でセミナー 残業抑制や福利厚生語る

働き方の改善事例を紹介する経営者ら
(京都市下京区・グローピングベース)



働きやすい職場づく
りの事例を紹介するセ
ミナーが13日、京都市
下京区で開かれた。製
造業や旅館の経営者ら
4人が、残業の抑制や
福利厚生の充実を進め
る際のポイントを解説
した。

市が、職場環境の改
善活動を広めるため、
「京の企業『働き方改

革チャレンジプログラ
ム』実践セミナー」と
題して主催した。

トークセッションで
は、金属部品製造、二
九精密機械工業(南区)
の二九良三社長が、小
学校卒業までを対象と
する短時間勤務制度な
どの導入事例を説明。
「社員が辞めれば、後
を担う人の技術を育て
るのに時間がかかる。
社員には家庭を一番に
考えてもらっている」
と述べた。

旅館「祇をん新門荘」
(東山区)の若女将で
ある山内理江さんは、
従業員が幅広い業務
をこなす「マルチタス
ク化」を進めている
と話し、「若い従業員
の意見でもまず聞き、
みんなと一緒に取り
組む土台をつくるこ
とが大事だ」と強調し
た。

このほか、子連れ出
勤を実施する授乳服メ
ーカー「モーハウス」
(茨城県つくば市)の
代表らも登壇した。参
加した中小企業の経営
者ら約60人は、熱心に
メモを取っていた。

(三村智哉)